

無線 LAN アナログ時計 取扱説明書

TC-R1-z-2406

お買い上げありがとうございます。
ご使用前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱い下さいませようお願いします。
本取扱説明書はお手元に保管して下さい。

注意

- ※本製品のネットワーク接続には、無線 LAN 環境と、スマートフォンやタブレット、PC等の無線 LAN 通信が必要な端末が必要となります。
- ※『利用規約の同意』や『ユーザー登録』が必要な公衆無線 LAN や各キャリアの Wi-Fi サービス (Wi-Fi SPOT) への接続は出来ません。
- ※本製品には手動で時刻合わせや時刻修正を行う機能が付いておりません。必ず無線 LAN 環境の整った場所でご使用下さい。
- ※本製品は国内専用です。海外では国によって電波使用制限があるため、本製品を使用した場合、罰せられることがあります。

- 印刷による制限のため、本取扱説明書中の図が実際の表示と異なる場合があります。
- 本製品によって生じた、いかなる支出・損益・その他の損失に対して何ら責任を負いません。
- 本取扱説明書を製造者の許可なく変更・複製することを禁じます。
- ※「Wi-Fi」は「Wi-Fi Alliance」の登録商標です

製品仕様 (改良のため予告なく変更する場合があります。)

- 時間精度: 平均月差 ±30 秒以内 (気温 25°C で使用した場合)
※無線 LAN との同期による時刻修正を行わない場合
※指針 (針の位置) 誤差
アナログ時計の特性上、指針誤差が生じる場合がありますが、故障ではありませんのでそのままお使い下さい。
秒針: ±1 秒以内、時・分針: ±3 度以内
- 使用温度範囲: 0 ~ +40°C ※結露なきこと
(外観/機能に支障無く、連続使用可能な温度範囲)
- 使用電池: 単 3 形アルカリ乾電池 (LR6 1.5V) 2 個
※必ず指定の電池を使用して下さい。
- 電池寿命: 約 12 カ月
- 時刻情報元: UTC 時刻 (協定世界時)
- 無線方式: IEEE802.11 シリーズ (b/g/n) 2.4GHz ※5GHz 非対応
- 暗号化方式: WEP/TKIP/AES
- セキュリティ: WPA/WPA2 ※WPA3 非対応
- タイムゾーン (時差) 切替機能
- 電池交換お知らせ機能
- 指定時間秒針停止機能

タイムゾーン (時差) 切り替え機能について

世界各地には UTC (協定世界時) を基準にして、その国や地域で共通して使用する標準時があります。標準時は国や地域によって決められており、同じ標準時を使う地域全体をタイムゾーンと言います。本製品は UTC からの時差を設定することで、世界中の地域の時刻を表示することができます。
また、地域によっては個別にサマータイムが設定されています。時差やサマータイムのルール変更があった場合は、**M.SET ボタン** を 10 秒以上長押しすると、秒針が 4 時位置で停止し、タイムゾーン更新モードに入ります。
タイムゾーンの更新を行った後は日本時刻を指針しますので、他国の時刻を指針する場合は、無線 LAN Manager からタイムゾーン (時差) の切り替えを行って下さい。
(本書 無線 LAN 接続設定の変更について より変更項目の ⑥ をご参照下さい。)
※タイムゾーンを更新する際は、必ず無線 LAN 環境下で行って下さい。
※タイムゾーンの更新は最長で 90 秒かかります。90 秒経過しても秒針が 4 時位置に停止したまま動かない場合は、更新に失敗しています。再度無線 LAN の通信状況を確認し、RESET ボタンを押して下さい。

指定時間秒針停止機能について

本製品は、あらかじめ指定した時間に、秒針のみ運針を停止することが出来ます。(本書 無線 LAN 接続設定の変更について より変更項目の ⑩ ⑪ をご参照下さい。)

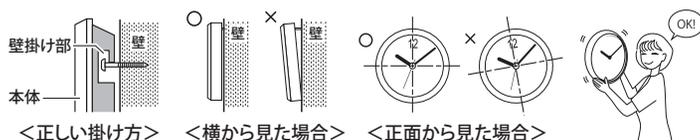
時計の掛け方について



注意

掛け方が不適切な場合、落下する危険があります。

- 掛け具に時計をかけた際に、時計本体を上下・左右・前後に軽く動かして、確実に掛かっていることを確認して下さい。●時計は垂直・水平に掛けて下さい。時計に傾きがあると時計の精度や機能が正常に働きません。●ドアを開閉するときの振動が伝わらない所に掛けて下さい。●落下の原因になりますので壁掛け部以外には掛けなで下さい。●壁の裏側に電気配線等がある場所に取り付けると掛け具で電気配線等を傷つけ、火災・感電につながる恐れがあります。事前に電気配線等の位置を確認し、取り付けて下さい。●壁の材質・構造を確認の上、この時計の重さに充分耐えられる掛け具を選んで下さい。※材質・構造をご不明の場合は、建築メーカー等へ相談して下さい。



<正しい掛け方>

<横から見た場合>

<正面から見た場合>

FAQ

Q:初期設定に使用した端末(スマートフォンやPC)がその場からなくなったらどうなりますか?

A:端末は初期設定時に無線 LAN (Wi-Fi) と時計を接続するために使用します。一度ネットワークとの接続が完了した後は、時計の近くにある必要はありません。ただし、接続した無線 LAN (Wi-Fi) に設定変更が必要な場合等では再度端末 (別の端末でも可) を使用して操作する必要があります。

Q:停電などで無線 LAN (Wi-Fi) が停止し、その後復旧した後はどうなりますか?

A:一度接続した無線 LAN (Wi-Fi) であれば (初期化または上書きしない限り) 復旧後は自動で接続するので、再設定の必要はありません。また、接続が途切れている間は内蔵のクォーツ精度で計時し運針を続けます。

Q:時刻は一日に何回、何時に修正されますか?

A:時刻の自動修正は、1日に1回行います。自動修正時刻は、出荷時に個体ごとに設定されており、無線 LAN (Wi-Fi) 接続設定時に任意の時刻に変更することも可能です。(本書 無線 LAN 接続設定の変更について をご参照下さい。)

Q:スマートフォン等によるデザリングでの同期は可能ですか?

A:可能です。その際は「デザリングさせる端末」と、「この時計を同期させるための端末」の計2台の端末が必要となります。
※時刻の自動修正時に「デザリングさせる端末」が近くにない場合は、時刻情報同期できなくなるため、内蔵クォーツの精度で計時し運針を続けます。

Q:複数の無線 LAN (Wi-Fi) と同期させる事はできますか?

A:できません。1対1の接続になります。

Q:無線 LAN (Wi-Fi) ネットワークの接続先一覧から、

TCW7130_XXXX (*XXXXの部分は個体により異なります) を選択したが、端末上に初期設定画面が表示されません。

A:しばらく待っても初期設定画面が表示されない場合は、そのままの状態ブラウザ (例:Google Chrome, Safari等) の URL 欄に「192.168.4.1」と入力し検索すると初期設定画面が表示されます。そのまま初期設定を行って下さい。

Q:表示時刻をずらして (5分早める等) 使うことはできますか?

A:できません。

本体と無線 LAN の接続設定でお困りの際は・・・

●APモードの時間内(約6分間)に初期設定が終わらなかった

⇒再度初期設定を行って下さい。
(本書 使用方法 の1.から設定操作をして下さい。)

●初期設定完了後、現在時刻を表示しなかった (秒針が 2 秒間隔で運針している)

⇒接続先ネットワークのパスワードを間違えて入力している可能性があります。M.SET ボタンを長押し (5 秒以上 9 秒以内) し、APモード (秒針が 6 秒間隔で運針) に入ったことを確認後、再度無線 LAN との同期設定を行って下さい。(本書 使用方法 の3.から設定操作をして下さい。)

●設定内容を変更したい場合

⇒M.SET ボタンを長押し (5 秒以上 9 秒以内) し、APモード (秒針が 6 秒間隔で運針) に入ったことを確認後、再度無線 LAN との同期設定を行って下さい。(本書 使用方法 の3.から設定操作をして下さい。)

無線 LAN の設定内容初期化 (リセット) 方法について

本体の RESET ボタンを押しても、無線 LAN の設定内容は初期化されません。設定内容の初期化を行う際は、必ず下記の操作を行って下さい。

- ① M.SET ボタンを長押し (5 秒以上 9 秒以内) して下さい。
→APモード (秒針が 6 秒間隔で運針) に入ります。
- ② 端末で WiFi ネットワークの接続先一覧からネットワーク名「TCW7130_XXXX」を選択して下さい。
- ③ 無線 LAN Manager 起動後、リセット (設定初期化) を選択して下さい。
→設定が初期化され、針が早回りを始め、やがて秒針が 6 秒間隔で運針を開始し、APモードに入ります。
- ④ 無線 LAN Manager のトップ画面に戻り、初期設定を選択して、本書 使用方法 の「4.初期設定を開始する」から再度初期設定を行って下さい。

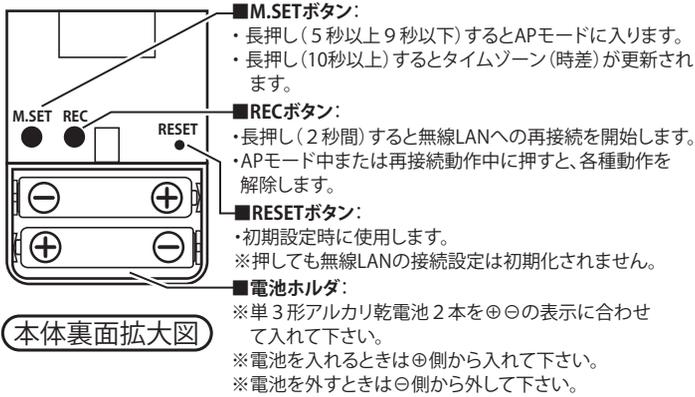
無線 LAN Manager
トップ画面



本製品の設定方法を動画でもご案内しております。
<https://www.mag-clock.co.jp/WLAN.html>
※スマートフォンの場合は、QRコードを読み取りご確認ください。



各部の名称



本体裏面拡大図

注意 種類の違う電池、古い電池と新しい電池などを混ぜて使用しないで下さい。電池の破裂や時計の故障の原因になります。

秒針の動作について

本製品は、秒針の動作から時計の状態を読み取ることができます。

秒針の動作	時計の状態
1秒間隔で運針	ネットワーク接続に成功し、時刻を同期して運針中
2秒間隔で運針	ネットワーク接続に失敗し、内蔵クォーツの精度で運針中
3秒間隔で運針	ネットワークとの接続中
6秒間隔で運針	AP(アクセスポイント)モード中
12時位置で停止	指定時間で秒針停止機能中
6時位置で停止	電池残量低下のため電池の交換時期をお知らせ中
4時位置で停止	タイムゾーン(時差)を更新中

無線LAN接続設定の変更について

下記の各種設定項目を任意で変更することができます。

※各種設定を行う際は、本書「ご使用方法(本体と無線LANの接続設定)」を参照し、初期設定を行って下さい。

※一度初期設定を行った後に設定項目を変更する際は、本書「本体と無線LANの接続設定でお困りの際は・・・」の「●設定内容を変更したい場合」を参照して下さい。

<設定変更可能項目一覧>

変更項目	初期設定	詳細
(A) NTPサーバー	pool.ntp.org	時刻情報配信元の変更
(B) 表示時刻	UTC+09:00(日本)	タイムゾーン(時差)切替
(C) 受信時刻	個体により異なる	定期受信時刻の変更(1回/日)
(D) 秒針停止開始時間	未設定	秒針停止開始時刻の設定 ※24時間入力(例 22:00)
(E) 秒針停止解除時間	未設定	秒針停止解除時刻の設定 ※24時間入力(例 6:00)
(F) 固定IP	DHCP	IPアドレスの固定

<端末表示画面>

各種設定変更(ご希望の方のみ入力)

(A) NTPサーバー(時刻情報配信元)
pool.ntp.org

(B) 表示時刻(国/地域)
(UTC+09:00) 大阪、札幌、東京

(C) 受信時刻(24時間入力)
05:53

(D) 秒針停止時間(24時間入力)
(停止時刻) から

(E) (解除時刻) まで

(F) 固定IP
静的IPアドレス
(Static IP)
ゲートウェイ
(Gateway)
サブネットマスク
(Subnet mask)
DNSサーバー
(Domain name server)

①お好みのNTPサーバーがある方や、デフォルトサーバーが配信を停止したときには手入力が可能です。

②タイムゾーン(時差)切替機能により、他国の時刻を表示することが可能です。(プルダウンから選択)

③無線LANルーターが自動で電源OFFになる時間帯や、ネットワークが混雑する時間帯を避けて使用する場合等、定期受信時刻の設定を変更する事が可能です。(手入力)
※②タイムゾーン(時差)が基準となります。

④⑤睡眠時等、秒針の運針音が気になる時間に、秒針のみ運針を停止する事が可能です。同じ時刻を入力した場合、常に秒針が停止した状態になります。(手入力)
※②タイムゾーン(時差)が基準となります。

⑥ご自身でIPアドレスの管理を行っている場合は、変更が可能です。(手入力)

ご使用方法(本体と無線LANの接続設定)

TC-R1-z-2406

注意

※APモード(秒針が6秒間隔で運針中)は約6分間で自動解除されます。この間に設定操作が完了しないと同期に失敗し、秒針が2秒間隔で運針を開始します。

初期設定を開始する前に、以下をご留意下さい。

①スマートフォン/タブレット/PC等の無線LAN通信が可能な端末

②接続先の無線LAN(SSID)のパスワード

③リセットボタン操作の先の細い尖っていない棒など

※針などの鋭利なものを使用するとボタンが破損しますのでご注意ください。

1.電池を入れる

単3形アルカリ乾電池2個を、電池ホルダの⊕⊖の表示に合わせて入れて下さい。

2.RESETボタンを押す

AP(アクセスポイント)モードに入り、秒針が6秒間隔で運針します。

※RESETボタンは、先の細い尖っていない棒などで押して下さい。

※すでに運針を始めていてもRESETボタンを押して下さい。

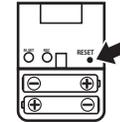
※APモードは約6分間です。

電池を入れた直後の時計の動き 最大6分間

①電池挿入後、針が回り始める

②本体裏面のRESETボタンを押す

③APモードに入り秒針が6秒ごとに動き出す



3.本体と端末を接続させる

端末(スマートフォンやノートPC等)でWiFiネットワークの接続先一覧からネットワーク名「TCW7130_XXXX」を選択すると、本体と端末が接続されます。

※「XXXX」の部分は個体により異なります。

4.初期設定を開始する

本体と端末の接続が成功すると、右記無線LAN Managerが端末に表示されますので、初期設定を選択して下さい。

※無線LAN Managerが自動的に表示されない場合は、そのままの状態ブラウザのURL欄へ「192.168.4.1」を入力し検索して下さい。

※APモードは約6分間で自動的に解除されますので、この間に初期設定を終了して下さい。

5.接続先の無線LAN(SSID)を選択する

※パスワードが設定されている場合は入力して下さい。

※ご希望のSSIDが表示されていない場合は再スキャンを選択して下さい。

6.設定操作を完了させる

○各種設定の変更が必要な場合

→本書「無線LAN接続設定の変更について」を参照し、必要な機能を設定して、画面末尾の決定を選択して下さい。

○各種設定の変更が必要な場合

→画面末尾の決定を選択して下さい。設定が完了し、時計が運針を始めます。※ネットワークとの接続動作中は秒針が3秒間隔で運針します。

●ネットワーク接続に成功し、時刻の同期に成功した場合

自動的に針が現在時刻を指し、秒針が1秒間隔で運針します。

●ネットワーク接続に失敗した場合

時刻を修正せず、秒針が2秒間隔で運針します。

※本書「本体と無線LANの接続設定でお困りの際は・・・」を参照して下さい。

時計本体の動作

携帯端末(スマートフォンやノートPC等)上の操作

無線LAN Manager 端末表示画面

4. TCW7130_XXXX

無線LAN Manager

初期設定

製品情報

リセット(設定初期化)

5. network-XXXX

100%

100%

38%

38%

32%

14%

再スキャン

6. 決定

※無線LANの接続設定は、一度設定を完了すると本体に記録されますので、通電が遮断した場合や、電池交換などを行った後に、再度無線LANの接続設定を行う必要はありません。

※各種設定の変更が必要な場合は、本書「無線LAN接続設定の変更について」をご参照下さい。